



2019年7月12日

各 位

大 阪 市 北 区 角 田 町 8 番 1 号  
梅 田 阪 急 ビ ル オ フ ィ ス タ ワ ー 1 9 階  
ラ イ ク 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 社 長 岡 本 泰 彦  
(コード番号：2462 東証第一部)  
取 締 役 経 営 管 理 部 長  
問 合 せ 先 兼 グ ル ー プ 事 業 推 進 我 堂 佳 世  
担 当  
T E L 0 6 - 6 3 6 4 - 0 0 0 6

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2019年7月12日開催の取締役会において、以下のとおり、2019年5月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件は2019年8月26日開催予定の第26期定時株主総会に付議する予定です。

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2018年7月13日公表)	前期実績 (2018年5月期)
基 準 日	2019年5月31日	同左	2018年5月31日
1株当たり配当金	14円00銭 (普通配当14円00銭)	12円00銭 (普通配当12円00銭)	19円00銭 (普通配当14円00銭) (記念配当5円00銭)
配当金総額	264百万円	—	358百万円
効力発生日	2019年8月27日	—	2018年8月28日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、これまで、財務体質を強固なものとする事及び事業への再投資による企業価値の向上を図りつつ、その一方で、利益還元を積極的かつタイムリーに行うべく、連結配当性向35%以上を目標とし、中間配当及び期末配当の年2回配当を実施する方針としてまいりました。

創業当初は、多様な人々の「働く」を支援する総合人材サービス事業のみを主要事業としておりましたが、グループ理念である「…planning the Future～人を活かし、未来を創造する～」に基づき、ゆりかごからハッピーエンディングまで、人生のどの段階においてもなくてはならない企業グループを目指し、子育て支援サービス事業、介護関連サービス事業、と事業を展開した結果、現在、保育・人材・介護の3つの事業が柱となっております。

待機児童問題や介護離職問題が深刻化する中、認可保育園や介護施設の新規開設に注力しており、開設費用等の先行投資が発生するため、目標とする連結配当性向を30%に引き下げ、投資に使用できる内部留保を増加させることで、事業拡大の更なるスピードアップを図ります。

当期の業績においては順調に拡大しており好調であることから、2019年5月期の業績を鑑み、期末配当金を従来予想より1株当たり2円増額することといたしました。

これにより、2019年5月期の期末配当金は1株当たり普通配当14円となります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	12円00銭	14円00銭	26円00銭
前期実績 (2018年5月期)	10円00銭	19円00銭	29円00銭

以上